

「社会的排除／包摂をめぐって—格差是正をめざす理論と政策—」

主催 お茶の水女子大学教育研究プロジェクト「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」(CSDプログラム)

共催 お茶の水女子大学グローバルCOEプログラム「格差センシティブな人間発達科学の創成」(基礎問題プロジェクト第2回研究会)

日時 2008年12月21日(日)午後1時30分～5時
会場 お茶の水女子大学文教育学部第1会議室
(文教育学部1号館1階)

報告

福原宏幸(大阪市立大学)

「社会的排除／包摂論の可能性と日本社会—理論的背景を踏まえて—」

中村健吾(大阪市立大学)

「EUとその加盟国における「積極的包摂」戦略の展開」

水内俊雄(大阪市立大学)

「ホームレス／社会的包摂／「見える化」システム」

指定討論

中山 徹(大阪府立大学)

平岡公一(お茶の水女子大学、CSDプログラムリーダー)

総括討論

耳塚寛明(お茶の水女子大学、グローバルCOE拠点リーダー)

司会 亀山俊朗(お茶の水女子大学)

お茶の水女子大学へのアクセス



東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
都営バス「大塚二丁目」停留所下車1分

※お申し込み

準備の都合上、できるだけ**12月17日(水)**までに電子メールまたはFAXでお申し込み下さい(当日参加も可能です)

※お申し込み・お問い合わせ先

CSDプログラム事務局: 植村・内野
電子メール csd-info@cc.ocha.ac.jp

FAX 03-5978-2732

***どなたでもご参加いただけます**

※当日は休日のため、正門のみが開いています。正門からお入り下さい。